

長谷川 泰隆ゼミナール【経営-9クラス】

【**題目**】 企業会計教室展開編—企業会計の今日的課題の検討

【**到達目標**】 企業会計の基本的な考え方から近年の展開までを視野に入れ、理論の完全マスター。

【**講義内容**】 企業会計の基本的およびやや進んだ考え方を広く深くマスター。場合によっては英文会計も

登場。^{はがね}鋼鉄の会計術士になるための脳細胞の鍛錬の場になれば幸いです。

【授業計画】

書籍をしっかりと読破・読解することを基本線とし、「**語彙力、語学力、文章力**」をモットーとします。下記の文献のいくつか(≒すべて)またはどれかを選択し、愉悅に浸ります。

- (1)ウルリケ・ヘルマン／猪俣和夫訳『資本の世界史』太田出版、2015年、2,500円＋税
- (2)ジェイコブ・ソール／村井章子訳『帳簿の世界史』文藝春秋、2015年、1,950円＋税
- (3)ジェーン・グリーンソン・ホワイト／川添節子訳『バランスシートで読みとく世界経済史』日経BP社、1,900円＋税
- (4)渡邊 泉『帳簿が語る歴史の事実 通説という名の誤り』同文館出版、2016年、3,500円＋税
- (5)森田 章『日本の資本主義と会社法』中央経済社、2014年、3,200円＋税
- (6)今沢 真『東芝不正会計』毎日新聞社、2016年、1,000円＋税
- (7)浜田 康『会計不正 会社の「常識」 監査人の「論理」』日経ビジネス人文庫、2012年、1,000円＋税
- (8)前川修満『会計士は見た！』文藝春秋、2015年、1,200円＋税
- (9)山口 義正『ザ・粉飾』講談社＋α文庫、2016年、650円＋税

【**教科書**】、【**参考書**】 上記参照。

【**評価方法**】 事前に書籍を読み、欠席しない点。

【**履修の条件**】 鋼鉄(はがね)の会計能力を身につけたいと少しでも考えている人。

【**聴講生・科目等履修生受入**】 Anyone OK!

【**他学科・他専攻生受入**】 Anyone OK!

【**他学部生受入**】 Anyone OK!

【**当該科目に関連する開設科目**】 会計に関連する科目は履修することが望ましい、そうでなければ専門性の理解が難しい。会計の話題に大いに目を飛ばし、耳を長くすべし。

【**使用言語**】 日本語の予定、留学生の場合には多少の英語も。

【**担当者からの一言**】 大学のゼミナールという特権空間を楽しんでください。

【**身に付くように意識している汎用的能力**】

豊富な語彙力	◎	論理的に考える力	○
十分な語学力	◎	様々な人と対話する力	○
達者な文章力	◎	意志や情報を発信する力	○
少しでも先を見通す力	◎	自ら行動する力	○
旺盛な知的好奇心	○	自己を受け止める力	△
本質を理解する力	○	自己反省する力	△